

こおろま

2001年の誓い

明けましておめでとうございます。

いよいよ2001年、21世紀の始まりです。

私は、「一つ歳を取った分、一つ魅力的(大人)になりたい」と思っていて、毎年「その年のテーマ」を決めて一年を過ごすようにしています。

ここ数年のテーマには、「人を尊敬する」「誠実に行動する」「謙虚になる」などがあるのですが、どれも中途半端にしてしまい、どれ一つ身に付いていないのが現実です。しかし、私はこの2001年を待っていたのです。21世紀の私はやりすよ!

ここでやらないと、次は100年後ではなくて、1000年後の3001年になってしまいそうな気がするのです。

全国の「今度こそ」の皆さん! 本当に今度こそ一日、一日を大切に積み上げましょう。

私の今年のテーマは、「武士道」です。

20世紀の思い出に

20世紀の最後の思い出に「ホノルル・マラソン」に参加してきました。

私は子供のころから長距離(苦しいこと)が嫌いだったので、まさかこの歳になってトライアスロンに出たり、マラソンに挑戦するとは夢にも思っていませんでした。きっと、嫌いだっただけに、出来る人にあこがれをもっていたのでしょうね。本当に人生はわからないものです。

正直なところ、今回、私としては4時間を切ることを目標に練習してきたのですが、大会直前に肉離れを起こしてしまい、結局ほとんど歩いての完走となってしまいました。もちろん目標は達成されませんでした。歩きだったおかげで、きれいなハワイの海や町並みをしっかり目に焼き付けることが出来、参加して本当に良かったです。お父さんが小学生位の娘さんの首や頭に水をかけながら走っている姿や、70歳以上の夫婦がお互いを気遣いながら歩いている姿、足を痛めて道路の隅で泣き崩れている選手など、とても感動的な42.195Kmでした。

私は、これまで健康でしたので、走れることは「当たり前なこと」で、長距離を走ることは「ただ苦しいこと」でしかありませんでした。しかし、今回、足を痛めて、治療に行き打ってもらった鍼が神経に触ってしまい、左足の感覚がなくなってしまっ、参加できること、走れることの幸せを初めて実感した気がしました。

以前、人生というゲームを楽しむ方法として、

- 1、目的をもって、本気でやる。
- 2、ルールを守る。
- 3、結果が悪くても、深刻にならない。

と聞いたことがあります。今回は目標こそ達成できませんでしたが、足の痛みと苦しさにも耐えて完走し、本当に充実した気持ち一杯です。実際の人生においても、この充実感を感じたいものです。

本気になる
 世界が変わって
 自分が変わって
 変わってこな
 変わらな
 証だ
 本気な
 本気な
 本気な
 本気な
 人間
 一度
 こいつ
 つかま
 ない
 こと
 には

坂村真民

生命を戴く

私は今、上甲先生の「青年塾」に入って勉強させてもらっているのですが、そこで「自分でニワトリを絞め、解体して食事を作る」ということを伺いました。

スーパーでお金を出しさえすれば、血を見ることなくパックに入った鳥肉が手に入り、「ニワトリの生命を奪っている」という自覚などは全くありませんでした。それどころか、そうした私のしたくない仕事をして下さっている人達に対して、感謝するどころか、もしかしたら低く見ていたかもしれないと思うのです。そんなことで、子供達に何を教えられるのでしょうか?

このところの少年事件の多くは、豊かなゆえに「あることが当たり前」で、それを支える為に多くの方のご苦労があるということを見失っていることが大きな原因のような気がします。

禅宗のお寺などに行くと、「食事五観」というものを唱えてから食事をしますが、私達の忘れてしまった「知恵」が、そこにあるような気がします。

せめて、お正月だけでも唱えてみませんか?

食事五観の意味

- 1、この食物が食膳に運ばれるまでには、幾多の方々の労力と、自然のご加護があったことを認め、感謝いたします。
- 2、私は、この食事を戴くだけの善い行いをしていないのに、色々な生命を戴くことを、申し訳なく思います。
- 3、この食物に対して、むさぼる心から離れます。
- 4、この食物は、生命を宿す為の薬として戴きます。
- 5、この食物は、良い人生を生きる為に戴くことを誓います。

今月の活動情報

お問い合わせはお電話で...

日程	内容	主催者・会場
1 / 6~7	経営塾(経営計画発表会)	(オリジン)
1 / 10(水)	山梨「建設的な生き方」勉強会(山中湖安心サービス)	
1 / 13(土)	名古屋立腰読書会	(まるはち)
1 / 14(日)	21世紀を生きる若者とのパネルディスカッション	(清水市民文化会館)
1 / 17(水)	カウンセリング講座1	(静岡県女性総合センター)
1 / 17(水)	「親のあり方について」	(静岡県PTA連絡協議会)
1 / 20(土)	「いじめ問題について」	(広島県本郷中央公民館)
1 / 20(土)	「30点からの出発」	(庄原市PTA連合会)
1 / 21(日)	「CLについて」	(日本青年会議所 京都会議)
1 / 25(木)	「知っておきたい子育て事情」	(アイセル21)
1 / 26(金)	「高校三年生に向けて」	(静岡県立吉田高校)
1 / 27(土)	静岡「建設的な生き方」勉強会	(オリジン)
1 / 27(土)	焼津大井川地区PTA連絡協議会	(大井川町日本閣)
1 / 31(水)	カウンセリング講座2	(静岡県女性総合センター)

良いお年を

私は仲間と毎年、12月31日の正午から午後1時までの一時間、街角に立って募金活動をしています。

最初は仕方なくやることになった募金活動も12年間、同じ時間、同じ場所に立ち続けると、世の中の移り変わりが感じられて、味わい深いものになって来ます。

そうした変化は私自身も同じで、初めの頃は「募金を集めるため」に募金活動をしていたわけですが、毎年、募金して下さった方に「どうぞ、良いお年をお迎え下さい。」と声を掛けるうちに、「どうぞ、良いお年を」と言わせてもらうことよって、心穏やかに一年を締めくくるために街角に立つようになりました。確かに毎年集まる募金の額は少なくなってきていますが、これからも続けていきたいと思っています。

皆さんも穏やかな年の瀬をお迎えください。良いお年を。